

国内電信級陸上特殊無線技士試験問題

(注) 解答は、答えとして正しいと判断したものを一つだけ選び、答案用紙の答欄に正しく記入（マーク）すること。

法 規 12問 30分

法 規

〔1〕 次の記述は、電波法の目的を述べたものである。
□ 内に入れるべき字句を下の番号から選べ。

この法律は、電波の公平かつ □ な利用を確保することによって、公共の福祉を増進することを目的とする。

- 1 能率的
- 2 能動的
- 3 経済的
- 4 積極的

〔2〕 無線従事者は、その免許証を失ったために再交付を受けた後、失った免許証を発見したときはどうしなければならないか。次のうちから選べ。

- 1 発見した日から10日以内に再交付を受けた免許証を総務大臣に返納する。
- 2 発見した日から10日以内にその旨を総務大臣に届け出る。
- 3 発見した免許証を速やかに廃棄する。
- 4 発見した日から10日以内に発見した免許証を総務大臣に返納する。

〔3〕 無線局の免許人が電波法又は電波法に基づく命令に違反したときに、総務大臣から受けることがある処分はどれか。次のうちから選べ。

- 1 期間を定めて行う通信事項の制限
- 2 期間を定めて行う電波の型式の制限
- 3 3箇月以内の期間を定めて行う無線局の運用の停止
- 4 再免許の拒否

〔4〕 無線局の定期検査（電波法第73条第1項の検査）において検査される事項に該当しないものはどれか。次のうちから選べ。

- 1 無線設備
- 2 時計及び書類
- 3 無線従事者の資格及び員数
- 4 無線従事者の知識及び技能

〔5〕 固定局の免許状は、掲示を困難とするものを除き、どの箇所に掲げておかなければならないか。次のうちから選べ。

- 1 主たる送信装置のある場所の見やすい箇所
- 2 無線局のある事務所の見やすい箇所
- 3 受信装置のある場所の見やすい箇所
- 4 通信室内の見やすい箇所

〔6〕 無線局の免許人は、無線従事者を選任し、又は解任したときは、どうしなければならないか。次のうちから選べ。

- 1 速やかに総務大臣の承認を受ける。
- 2 遅滞なく、その旨を総務大臣に届け出る。
- 3 10日以内にその旨を総務大臣に報告する。
- 4 1箇月以内にその旨を総務大臣に届け出る。

国内電信級陸上特殊無線技士試験問題

法 規

〔7〕 無線局は、無線設備の機器の試験又は調整を行うために運用するときに、なるべく使用しなければならないものはどれか。次のうちから選べ。

- 1 擬似空中線回路
- 2 水晶発振回路
- 3 高調波除去装置
- 4 空中線電力の低下装置

〔8〕 一般通信方法における無線通信の原則として無線局運用規則に定める事項に該当するものはどれか。次のうちから選べ。

- 1 無線通信における通報の送信は、試験電波を発射した後でなければ行ってはならない。
- 2 無線通信は、長時間継続して行ってはならない。
- 3 無線通信を行う場合においては、略符号以外の用語を使用してはならない。
- 4 必要のない無線通信は、これを行ってはならない。

〔9〕 非常通信の取扱いを開始した後、有線通信の状態が復旧した場合は、どうしなければならないか。次のうちから選べ。

- 1 なるべくその取扱いを停止する。
- 2 速やかに、その取扱いを停止する。
- 3 非常の事態に応じて適当な措置をとる。
- 4 現に有する通報を送信した後、その取扱いを停止する。

〔10〕 和文のモールス無線通信において、「ラタ」を使用するのはどの場合か。次のうちから選べ。

- 1 通信が終了したとき。
- 2 周波数の変更を完了したとき。
- 3 通報の送信が終わるとき。
- 4 通報がないことを通知しようとするとき。

〔11〕 モールス無線通信において、応答に際して直ちに通報を受信しようとするときに、応答事項の次に送信する略符号はどれか。次のうちから選べ。

- 1 R
- 2 K
- 3 OK
- 4 R P T

〔12〕 次の記述は、秘密の保護について述べたものである。電波法の規定に照らし、 内に入れるべき字句を下の番号から選べ。

何人も法律に別段の定めがある場合を除くほか、 を傍受してその存在若しくは内容を漏らし、又はこれを窃用してはならない。

- 1 特定の相手方に対して行われる無線通信
- 2 総務省令で定める周波数により行われる無線通信
- 3 特定の相手方に対して暗語により行われる無線通信
- 4 総務省令で定める周波数を使用して行われる暗語による無線通信